

## 様式07 実施報告書

情報通信月間参加行事 実施報告書				
行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名	
G008	大阪商工会議所	(3)	メタバースビジネス創出プラットフォーム	
開催日	開催場所	行事 参加人数	Webサイト・URL	
7月14日	大阪商工会議所 4階 402号会議室	20	<a href="https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202505/D22250520022.html">https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202505/D22250520022.html</a>	
行事実施概要・アピール等				
<p>メタバースのモノづくりへの活用と効果的な広報・PR戦略を考えることを目的に、本例会を開催。キーノートスピーチでは、Meta Platforms Technologies(合)より、XR技術を用いた海外のソリューション事例についての解説があった。</p> <p>ユースケースでは、ロックウェルオートメーションジャパン(株)と大日本印刷(株)の2社が登壇。ロックウェルオートメーションジャパン(株)からは、デジタルツインの活用事例紹介と、製造業におけるXR技術を用いた次の打ち手についても言及があった。大日本印刷株式会社は、同社の事業領域とXRコンテンツ事業の実績について紹介するとともに、同社が支援するスタートアップ企業によるXR技術のデモも行われた。</p> <p>最後のプログラムとして、登壇者3名とコーディネーター2名によるトークセッションが行われ、参加者からも活発に質疑が飛び交った。なお、会場後方にXRコンテンツの体験ブースを設け、コンテンツの体験や参加者と登壇者の交流などが行われた。</p> <p>本例会は、メタバースやXR技術をどのように自社のビジネスや企業プロモーションに活用することができるかを考える貴重な機会となった。各セッションで得られた知見は、参加企業のメタバース関連ビジネスの発展に寄与するものと期待される。</p>				
 <p><b>キーノートスピーチ</b>  <b>「XR技術が拓くマーケティング活動の地平線」</b>  <b>Meta Platforms Technologies合同会社      Reality Labs Commercial Sales APAC      B2B事業開発担当部長 中島 耕一郎 氏</b></p> <p><b>事例紹介      「メタバース×製造業」</b>  <b>吉田 高志 氏</b>      ロックウェルオートメーションジャパン株式会社      パートナー戦略事業本部 本部長(エバンジェリスト)</p> <p><b>事例紹介      「メタバース×プロモーション」</b>  <b>矢野 孝 氏</b>      大日本印刷株式会社      コンテンツ・XRコミュニケーション本部      XRコミュニケーション事業開発ユニット      企画・開発部 部長</p>			 <p>会場内観。講演中のスピーカーと聴衆がいる様子。</p>	
 <p>会場内観。XR体験ブースで立って話す人々の姿。</p>			 <p>会場内観。多くの人々が立って会話をしている様子。</p>	